



## 平成19年3月期 第1四半期財務・業績の概況（非連結）

平成18年7月26日

上場会社名 NEC モバイリング株式会社 (コード番号：9430 東証第一部)  
 (URL <http://www.nec-mobiling.com/>)  
 問合せ先 代表者役職・氏名 代表取締役社長 松尾 義武 (TEL：(045) 476-2311)  
 責任者役職・氏名 取締役執行役員 川村 廣樹

### 1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有  
 (内容)  
 税効果会計について簡便法を適用しております。  
 最近事業年度からの会計処理の変更の有無 : 無

### 2. 平成19年3月期第1四半期財務・業績の概況（平成18年4月1日～平成18年6月30日）

(1) 経営成績の進捗状況 (百万円未満は四捨五入表示)

	売上高		営業利益		経常利益		当純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年3月期第1四半期	28,853	0.2	1,193	108.0	1,205	107.2	827	145.0
18年3月期第1四半期	28,916	18.3	574	51.9	582	51.4	338	50.5
(参考)18年3月期	127,590		4,189		4,078		2,117	

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
19年3月期第1四半期	56 94	-
18年3月期第1四半期	23 23	-
(参考)18年3月期	145 71	-

(注)売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示します。

### [ 経営成績の進捗状況に関する定性的情報等 ]

#### 全般的概況

当第1四半期の我が国経済は、企業収益の改善により設備投資が増加傾向にあるほか、個人消費も緩やかに増加しており、景気は回復基調で推移しました。

移動通信市場では、当第1四半期末における第三世代移動通信サービス対応端末の契約数が前期末比9.2%増の5,276万件に達しました。特に当社の販売事業の主力であるNTTドコモの第三世代移動通信サービス対応のFOMA (Freedom of Mobile Multimedia Access) 端末の契約数は2,622万件となり、PDC (Personal Digital Cellular) 端末の契約数を上回りました。一方で当第1四半期における携帯電話契約数の純増は、前年同期比横ばいの108万件であり、移動通信市場の需要は、高機能な新型端末への取替が中心となる傾向が続いております。

このような事業環境のもと、当社は、FOMA 端末の販売促進やモバイルソリューション事業の開拓などの市場拡大と、事業効率の改善に注力いたしました。また、平成18年4月1日付でモバイルソフトウェア事業を日本電気通信システム株式会社に営業譲渡し、リソースの集中を図りました。

その結果、当第1四半期の売上高は、288億53百万円となり前年同期比では微減となったものの、営業譲渡の影響を除いた前年同期実績比では10.0%増となりました。また利益面でも営業利益は11億93百万円（前年同期比108.0%増）、経常利益は12億5百万円（同107.2%増）、当期純利益については8億27百万円（同145.0%増）となりました。なお、営業譲渡益を特別利益として、関連する損失を特別損失としてそれぞれ計上しております。

部門別概況

(モバイルセールス事業)

当第1四半期においては、FOMA対応端末の拡販および販売チャネルの拡充に注力するとともに、事業効率の改善に努めました。その結果、売上高は231億39百万円(前年同期比7.7%増)となりました。営業利益についても売上増、ショップでの生産性向上、およびソリューション関連での費用減等により7億24百万円(同191.5%増)となりました。

(モバイルインテグレーション&サポート事業)

当第1四半期においては、携帯電話端末の修理台数の増加やシステムエンジニアリング関連の需要が堅調に推移したことなどから、売上高は57億14百万円(前年同期比20.2%増)となりました。営業利益についても売上増等の影響により4億69百万円(同92.4%増)となりました。

(2) 財政状態の変動状況

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
19年3月期第1四半期	51,239	24,479	47.8	1,684 78
18年3月期第1四半期	47,320	22,568	47.7	1,553 27
(参考)18年3月期	56,465	23,994	42.5	1,651 43

【キャッシュ・フローの状況】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
19年3月期第1四半期	1,401	112	268	14,899
18年3月期第1四半期	795	90	271	12,574
(参考)18年3月期	4,324	1,941	659	13,880

[ 財政状態の変動状況に関する定性的情報等 ]

当第1四半期における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、営業活動で得られた資金が、投資活動及び財務活動にて使用した資金を上回ったため、前期末より10億19万円増加し、148億99百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期において営業活動の結果得られた資金は14億1百万円となりました。

これは、税引前当期純利益を14億64百万円計上したほか、入金等により売上債権が58億11百万円、未収入金が25億35百万円減少したことなどによる資金増加要因が、支払等による仕入債務及び未払費用の減少等による資金減少要因を上回ったことによるものであります。

なお、前年同期と比較し、営業活動により得られた資金は6億6百万円増加しましたが、これは売上債権の期中減少額が増加したこと等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期において、投資活動の結果使用した資金は、1億12百万円となりました。

これは、固定資産の取得による支出等が営業譲渡に伴う収入を上回ったことによるものであります。

前年同期比では、営業譲渡による収入があったものの、固定資産の取得による支出が増加したことにより、22百万円の支出増となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期において財務活動の結果使用した資金は2億68百万円となりました。

これは、主に第34期期末配当金の支払いによるものです。

3. 平成19年3月期の業績予想(平成18年4月1日～平成19年3月31日)

	予想売上高	予想経常利益	予想当期純利益
	百万円	百万円	百万円
中間期	56,000	1,900	840
通期	120,000	4,200	2,350

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期)161円74銭

[業績予想に関する定性的情報等]

当中間期の売上高につきましては、現時点ではほぼ期初予想通りと見込んでおります。

中間経常利益につきましては、原価低減およびプロセス改革等により、期初予想比4億円増加の19億円程度を見込んでおります。

中間純利益につきましては、事業構造改革関係特別損失の発生を見込み、期初予想通りとしております。

なお、通期の業績予想につきましては、中間決算発表時に見直しを行う予定です。

本資料に記載されているNECモバイリング株式会社の現在の戦略、計画、認識などのうち、将来の業績等に関する見通しは、リスクや不確定な要因を含んでおります。実際の業績はさまざまな要因により、見通しとは大きく異なる結果となりうることをご承知ください。実際の業績に影響を与えうる重要な要因には、当社の事業領域を取り巻く経済情勢・社会的動向、当社の提供する製品やサービスに対する需要動向や競争激化による価格下落圧力、顧客の求めに応じることの出来る技術能力などです。なお、業績に影響を与えうる要因はこれらに限定されるものではありません。

○添付資料

- ・要約貸借対照表
- ・要約損益計算書
- ・要約キャッシュ・フロー計算書
- ・事業区分別状況

要約貸借対照表

(単位：百万円)

科目	第34期 第1四半期 (平成17年6月30日)		第35期 第1四半期 (平成18年6月30日)		増減 金額	第34期 (平成18年3月31日)		当期 増減 金額
	金額	構成比	金額	構成比		金額	構成比	
(資産の部)								
流動資産	40,793	86.2	43,890	85.7	3,097	48,874	86.6	4,984
現金及び預金	9,574		10,899		1,325	9,880		1,019
受取手形及び売掛金	15,664		14,607		1,057	20,418		5,811
たな卸資産	5,937		7,154		1,217	4,806		2,348
未収入金	5,373		5,664		291	8,199		2,535
関係会社預け金	3,000		4,000		1,000	4,000		-
その他	1,245		1,566		321	1,571		5
固定資産	6,527	13.8	7,349	14.3	822	7,591	13.4	242
有形固定資産	1,259	2.7	1,157	2.2	102	1,244	2.2	87
無形固定資産	1,506	3.2	1,069	2.1	437	1,323	2.3	254
投資その他の資産	3,762	7.9	5,123	10.0	1,361	5,024	8.9	99
資産合計	47,320	100.0	51,239	100.0	3,919	56,465	100.0	5,226
(負債の部)								
流動負債	21,331	45.1	23,260	45.4	1,929	28,705	50.8	5,445
支払手形及び買掛金	12,570		14,119		1,549	15,761		1,642
未払法人税等	169		569		400	1,408		839
未払費用	6,890		7,228		338	9,882		2,654
その他	1,702		1,344		358	1,654		310
固定負債	3,421	7.2	3,500	6.8	79	3,766	6.7	266
退職給付引当金	3,170		3,276		106	3,541		265
預り保証金	251		224		27	225		1
負債合計	24,752	52.3	26,760	52.2	2,008	32,471	57.5	5,711
(資本の部)								
資本金	2,371	5.0	-	-	2,371	2,371	4.2	2,371
資本剰余金	2,707	5.7	-	-	2,707	2,707	4.8	2,707
利益剰余金	17,490	37.0	-	-	17,490	18,942	33.5	18,942
その他有価証券評価差額金	0	0.0	-	-	0	26	0.0	26
資本合計	22,568	47.7	-	-	22,568	23,994	42.5	23,994
負債資本合計	47,320	100.0	-	-	47,320	56,465	100.0	56,465
(純資産の部)								
株主資本	-	-	24,521	47.9	24,521	-	-	24,521
資本金	-	-	2,371	4.6	2,371	-	-	2,371
資本剰余金	-	-	2,707	5.3	2,707	-	-	2,707
利益剰余金	-	-	19,443	38.0	19,443	-	-	19,443
評価・換算差額等	-	-	42	0.1	42	-	-	42
その他有価証券評価差額金	-	-	42	0.1	42	-	-	42
純資産合計	-	-	24,479	47.8	24,479	-	-	24,479
負債純資産合計	-	-	51,239	100.0	51,239	-	-	51,239

要約損益計算書

(単位：百万円)

期別 科目	第34期 第1四半期 〔自平成17年4月1日 至平成17年6月30日〕		第35期 第1四半期 〔自平成18年4月1日 至平成18年6月30日〕		増減		第34期 〔自平成17年4月1日 至平成18年3月31日〕	
	金額	百分比	金額	百分比	金額	比率	金額	百分比
売上高	28,916	100.0	28,853	100.0	63	0.2	127,590	100.0
売上原価	25,997	89.9	25,455	88.2	542		114,169	89.5
売上総利益	2,919	10.1	3,398	11.8	479	16.4	13,421	10.5
販売費及び一般管理費	2,345	8.1	2,205	7.7	140		9,232	7.2
営業利益	574	2.0	1,193	4.1	619	108.0	4,189	3.3
営業外収益	22	0.1	31	0.1	9		82	0.1
営業外費用	14	0.1	19	0.0	5		193	0.2
経常利益	582	2.0	1,205	4.2	623	107.2	4,078	3.2
特別利益	-	-	312	1.1	312		-	-
特別損失	-	-	53	0.2	53		136	0.1
税引前当期純利益	582	2.0	1,464	5.1	882	151.8	3,942	3.1
法人税、住民税及び事業税	244	0.8	637	2.2	393		2,115	1.6
法人税等調整額	-	-	-	-	-		290	0.2
当期純利益	338	1.2	827	2.9	489	145.0	2,117	1.7

要約キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科 目	期 別	第34期 第1四半期 〔自平成17年4月1日 至平成17年6月30日〕	第35期 第1四半期 〔自平成18年4月1日 至平成18年6月30日〕	増減	第34期 〔自平成17年4月1日 至平成18年3月31日〕
		金 額	金 額	金 額	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー					
税引前当期純利益		582	1,464	882	3,942
減価償却費		232	163	69	979
営業譲渡益		-	312	312	-
売上債権の減少(増加)額		2,647	5,811	3,164	2,108
たな卸資産の(増加)減少額		434	2,348	1,914	706
未収入金の減少(増加)額		1,723	2,535	812	1,102
仕入債務の(減少)増加額		843	1,699	856	2,484
未払費用の(減少)増加額		2,664	2,653	11	327
その他		193	138	331	384
小計		1,436	2,823	1,387	5,612
法人税等の支払額		643	1,447	804	1,309
その他		2	25	23	21
営業活動によるキャッシュ・フロー		795	1,401	606	4,324
投資活動によるキャッシュ・フロー					
有形固定資産の取得による支出		22	143	121	463
無形固定資産の取得による支出		65	194	129	428
営業譲渡に伴う収入		-	226	226	-
投資有価証券の取得による支出		-	-	-	1,005
その他		3	1	2	45
投資活動によるキャッシュ・フロー		90	112	22	1,941
財務活動によるキャッシュ・フロー					
配当金の支払額		271	268	3	659
財務活動によるキャッシュ・フロー		271	268	3	659
現金及び現金同等物に係る換算差額		9	2	11	25
現金及び現金同等物の増加額		443	1,019	576	1,749
現金及び現金同等物期首残高		12,131	13,880	1,749	12,131
現金及び現金同等物期末残高		12,574	14,899	2,325	13,880

事業区分別状況

(単位：百万円)

		第34期 第1四半期 〔自平成17年4月1日 至平成17年6月30日〕		第35期 第1四半期 〔自平成18年4月1日 至平成18年6月30日〕		増減率	第34期 〔自平成17年4月1日 至平成18年3月31日〕	
		金額	構成比	金額	構成比		金額	構成比
モバイルセールス事業	売上高	21,479	74.3	23,139	80.2	7.7	93,090	73.0
	営業利益	249	43.3	724	60.7	191.5	2,160	51.6
	(営業利益率)	(1.2%)		(3.1%)			(2.3%)	
モバイルインテグレーション&サポート事業	売上高	4,754	16.4	5,714	19.8	20.2	24,811	19.4
	営業利益	244	42.5	469	39.3	92.4	1,912	45.6
	(営業利益率)	(5.1%)		(8.2%)			(7.7%)	
モバイルソフトウェア事業	売上高	2,683	9.3	-	-	-	9,689	7.6
	営業利益	81	14.2	-	-	-	117	2.8
	(営業利益率)	(3.0%)		(-)			(1.2%)	
合計	売上高	28,916	100.0	28,853	100.0	0.2	127,590	100.0
	営業利益	574	100.0	1,193	100.0	108.0	4,189	100.0
	(営業利益率)	(2.0%)		(4.1%)			(3.3%)	